

# 刑務所出所者等の雇用を検討されている事業主を 対象とした個別相談会のアンケート結果について

コレワーク東日本 NEWS LETTER

2019. 7

コレワーク東日本は、刑務所出所者等の雇用を検討されている事業主の方々の様々な疑問や不安解消のため、刑務所出所者等の雇用経験豊富な事業主（アドバイザー）による個別相談会を実施しております。



## 2019年第一四半期(4月～6月)の実施結果

2019年第一四半期には、コレワーク東日本や法務省本省等で計8回実施し、26社39名の方が参加されました。詳細は、以下のページ（URL）に掲載しております。

- <http://www.moj.go.jp/content/001294811.pdf>
- <http://www.moj.go.jp/content/001296553.pdf>



## 2019年第一四半期実施分のアンケート結果(概要)

個別相談会について、約7割の方が「大変役立った。」と回答され、また、個別相談会参加前は、約4割の方しか「直ちに雇用したい。」と考えられていなかったが、個別相談会に参加することにより、その割合が6割以上に増加するなど、就労支援の大切さなどが多くの参加者にしっかりと伝わったと思われれます。詳細は、次ページ以降をご確認ください。

## 今後の開催予定

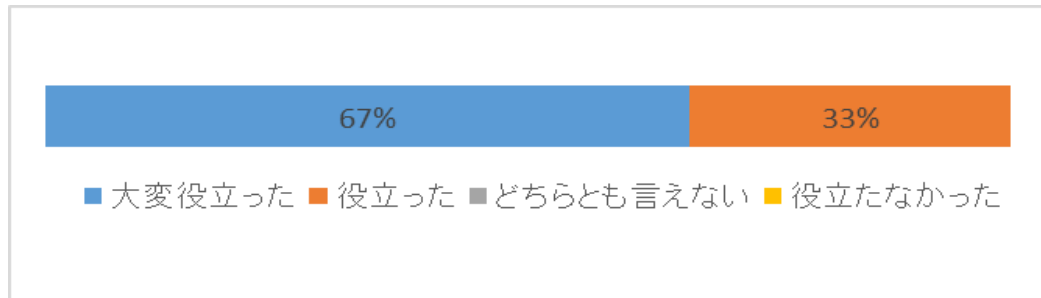
コレワーク東日本又は法務省本省だけでなく、今後は、他の地域での開催も予定しております。



御参加を希望される方は、**コレワーク** まで  
お問合せください。**参加は、無料です。**（TEL:0120-29-5089）

## 刑務所出所者等雇用支援アドバイザーによる個別相談会 アンケート結果（2019年度第1四半期実施分）

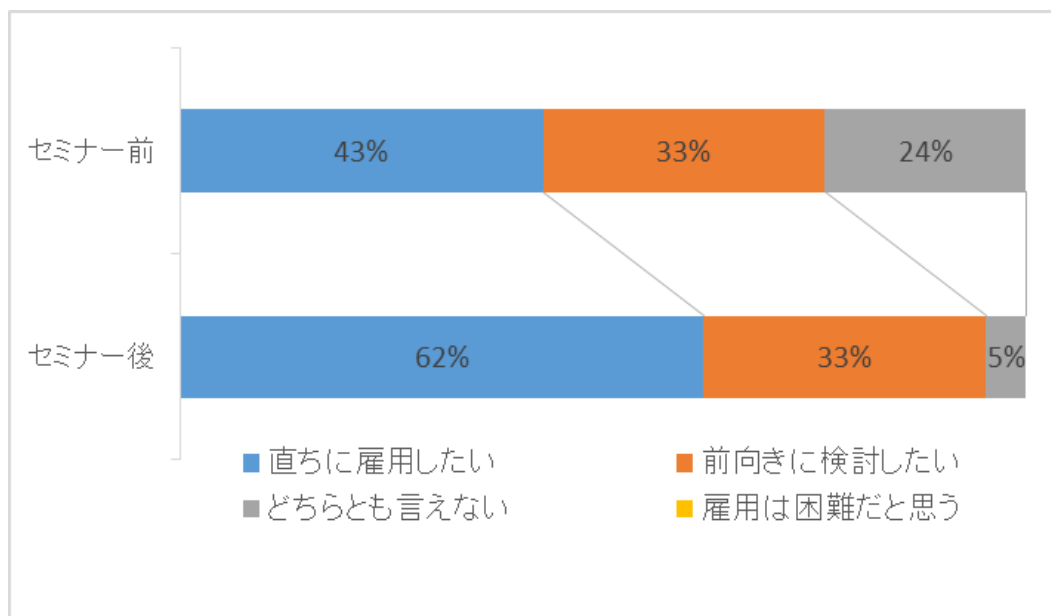
問1. 今回の個別相談会は、刑務所出所者等の雇用を検討するに当たり、どの程度役に立ったでしょうか。【回答数：21社】



問2. 個別相談会で特に参考になったこと、印象に残ったことを教えてください。【回答数：19社】※回答の一部を掲載

- ・雇用主側の個人情報に関する配慮について詳細な説明をいただき、大変参考になった。
- ・後で「言った、言わない」にならないように、よく話し合うことが大事だと分かった。
- ・基本的なことをわかりやすく教えてもらえた。また、雇用体験を聞くことができ参考になった。
- ・人間関係を築いて信頼を得ながら「1人の人」と向き合う姿勢を教示いただき、共感できた。前向きに検討したい。
- ・受け入れ後の住居やお金、家族等のことについて、会社としてどこまで支援・協力できるか等、色々会社として検討すべきことがあると感じた。

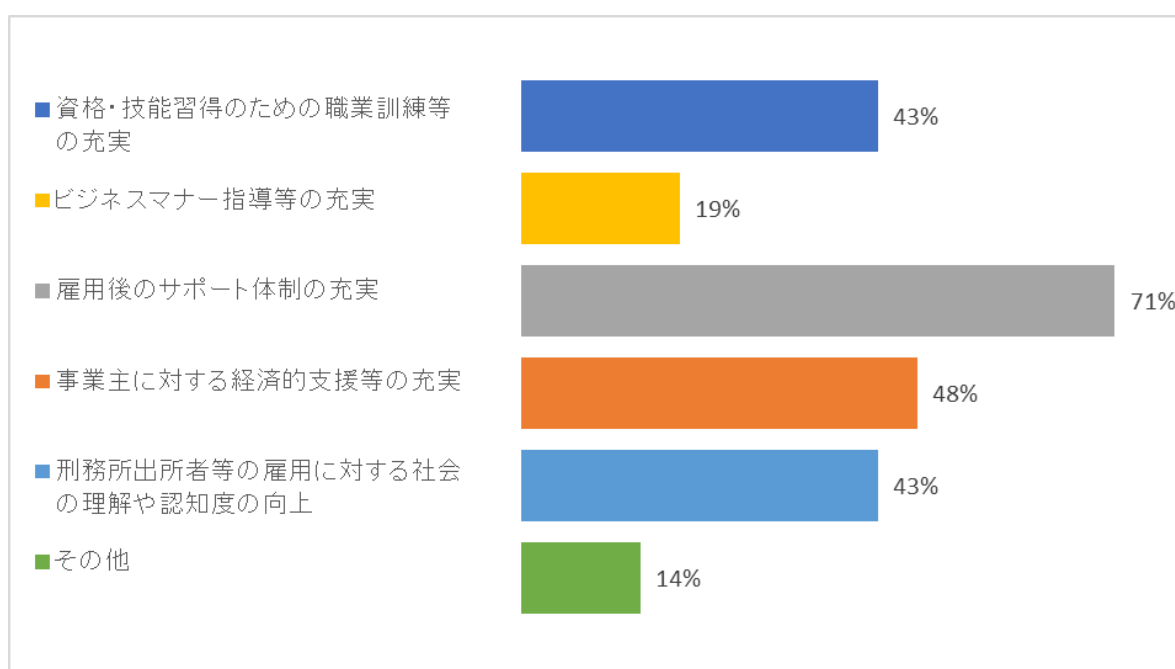
問3. 個別相談会を通じて、出所者の雇用についてどのように考えが変わりましたか。前後で当てはまる箇所に○を付けてください。【回答数：21社】



問4. セミナーに参加した結果、刑務所出所者等の雇用が困難であると考えられた理由を教えてください。【回答数：2社】

問3において、参加後に「雇用は困難だと思う」、「雇用したくない」を選ばれた参加社はないが、問4において、「社内の理解が得られないため」「再犯等、刑務所出所者等の雇用には不安が大きい」と回答する社がそれぞれ1社あった。

問5. 国からどのような支援又は制度があれば、刑務所出所者等の雇用をより一層進めることができると思われますか。(複数回答可)【回答数：21社】



問6. その他、御意見・御感想がございましたら、教えてください。

【回答数：16社】※回答の一部を掲載

- ・ 実際に雇用している事業主の方から話が聞けて、大変参考になった。
- ・ 刑務所出所者等の雇用について認知が広まっていないと思うので、説明の場を多く作りアピールしてもらえるようにしてほしい。
- ・ 雇用後、トラブルがあったとき、国のサポートが必要だと思う。
- ・ 刑務所内での生活、更生保護施設での生活を知りたかった。
- ・ 詳細を確認することができ、良い機会となった。まずは雇用をスタートできるように環境整備をしていきたい。